



新年のご挨拶

J Aたきかわ青年部

部長 福田 朗



新年のご挨拶

J Aたきかわ女性部

部長 向井 紀子

新年明けましておめでとうござります。

青年部盟友の皆様並びに組合員・関係関連機関の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新年を迎えた事とお慶び申し上げます。

また、関係機関・組合員の皆様方には日頃からJAたきかわ青年部の活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

昨年の青年部活動を振り返りま
すと、活動開始時期がちょうど新型コロナウイルスが流行り始めた頃でした。最初に予定していた活動は支部間交流で、「滝川支部」「江部乙支部」「芦別支部」の支部ごとに開催している特色のある活動やイベントに皆で参加し、互いの理解を深めよう」という旨での活動を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、中断せざるを得ませんでした。他にも、中空知スポーツ大会や新十津川農高との意見交換会など、様々な活動や会議が自肅せざるを得ず、身動きの取れない状態が続きました。

ですが、本部役員全員で協議し、コロナウイルス感染拡大策として活動は屋外でのものとするなど配慮し、支部間交流として滝川支部の活動である耕作事業でのさつまいも収穫を皆で行い、交流を深めることが出来ました。このような

状況の中で活動が出来たのは、ひとえに本部役員、各支部の盟友たちの協力と理解があつたからこそ実現できたものです。

青年部とは、交流、知識、技術、情報の交換・共有を図り、お互いの営農に役立てる事ができるだけなく、皆で一つの物事に向かって挑戦・実行することで得られた仲間意識・信頼関係が一番の財産になるものだと、この1年を通して実感しました。

最後になりますが、新型コロナウイルスによる影響で大変な状況ではございますが、この状況が1日でも早く終息へ向かいます事と、農作物の価格が下がる等、私たちはストレスを抱えながら、生活をしております。

新年あけましておめでとうござります。

新しい年を皆様ご健勝で、迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

組合員、部員の皆様におかれましては、日頃の女性部活動に、ご理解ご協力いただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、6月から7月にかけての天候不順はありましたが、大きな自然災害もなく、好天に恵まれ、その後も順調に推移して、平年作を超える作柄といふことで、安堵いたしました。

しかし、新型コロナウイルスの流行がおさまらず、一波、二波、三波と、いまだに収束の兆しも見えない状態で、コロナウイルスの影響は甚大で、国民生活に、甚大な影響を与える事になっております。

感謝の気持ちで一杯です。

空知女性部として、部員手作りのマスクケースを地元医療福祉関係に、地域貢献として贈呈をしていましょうという事で、たきかわ女性部としても、協力をさせて頂きました。

私達女性部は、食の安心、安全を通して、家族の健康を守り、地域との繋がりを深め、元気で輝いていられるよう、本年も農協をはじめ、関係各位の皆様の、ご指導、ご鞭撻を頂きながら、進んで参りたく思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

